

2020 年度

数学	慶應義塾大学 薬学部
----	------------

全体概観

【解答方式】 答えのみ記述	【時間】 80分
【大問数】 3問	【難易度】 昨年並み
昨年同様の出題形式で、難易度も昨年並み。ひとつひとつの問題が難しいわけではないが、問題によっては手間がかかる。標準的な問題で得点できるようにしたい。	

設問別分析

問題番号	区分	出題内容	分析	難易度
1	I II A B	小問集合	的確な判断力と迅速な計算力が問われる問題。ひとつひとつが難しいわけではないが、問題の分量が多く、計画的な時間配分が重要。	標準
2	II	図形と方程式 微分・積分	「境界線の2直線」というキーワードから与式を因数分解ができるかどうかポイント。やや煩雑な数値も登場するため、計算ミスに注意したい。	やや難
3	I	データの分析	平均値と分散の定義を正しく理解し、定義に従って落ち着いて計算できるかどうかポイント。無理に技巧的に解こうとするのではなく、既知の知識に立ち返ることが重要。	標準

学習アドバイス

<p>私立薬学部最難関大学のひとつ。例年競争が激しくひとつの正解・不正解が合否を分ける。すべての単元・分野について知識や技術の「正しい理解」を前提としているので、小手先の技術に惑わされず、どうしてそういう操作をするのかを理解・納得しよう。その上で「知識」「計算力」「読解力」を身に付けていこう。例えば、大問2のように「境界線の2直線」を正しく読み取る「読解力」があるかどうか合否を分ける場合もある。</p> <p>合格点をとるための戦略としては、大問2・3から手を付ける。大問1は少しでもひっかかりそうな問題は後回しにして、確実に得点できそうな問題から取り組むようにしたい。手間がかかり面倒な問題も多いが自信をもって進めよう。最低ラインを60%とし、とりこぼしのないように日々の学習を進めていこう。合格に向けて「弱点の補強」と「計算力の強化」、必ず合格するという強い気持ちをもって最後の最後まで諦めず計画的に進めていこう。</p>

東進ハイスクール 東進衛星予備校